

レセプトオンライン請求

熊谷市医師会セミナー

ORCAプロジェクトの取り組みについて

2007年1月18日

ラジエンスウェア株式会社

代表取締役 中嶋吉男

【本社】

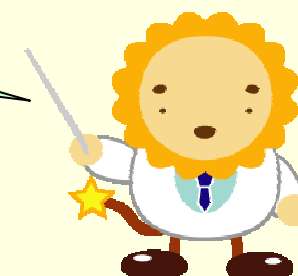
埼玉県本庄市西富田 1011番地 IOC本庄早稲田
TEL 0495-27-6351 FAX 0495-27-6355

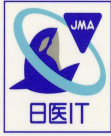
【RADサポートセンタ】

埼玉県本庄市駅南 1-2-1 本庄BLALA(4F)
TEL 0495-22-1151 FAX 0495-22-1150
フリーダイヤル 0120-6351-86

【前橋営業所】

群馬県前橋市新前橋町 17-9 双葉ビル(1F)
TEL 027-290-1155 FAX 027-290-1158

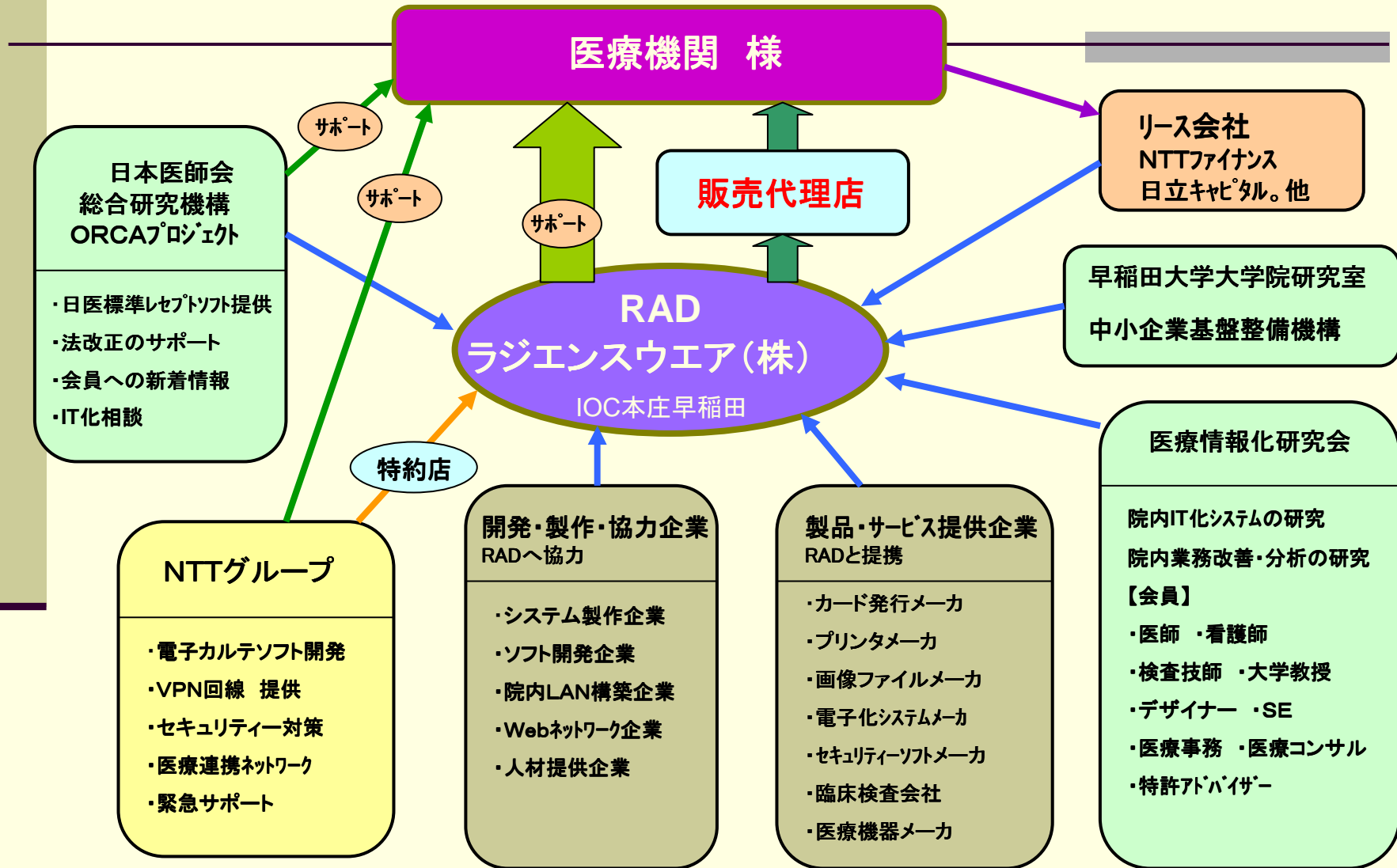




【1】 院内IT化システム支援体制



日医総研 日医IT認定サポート事業所



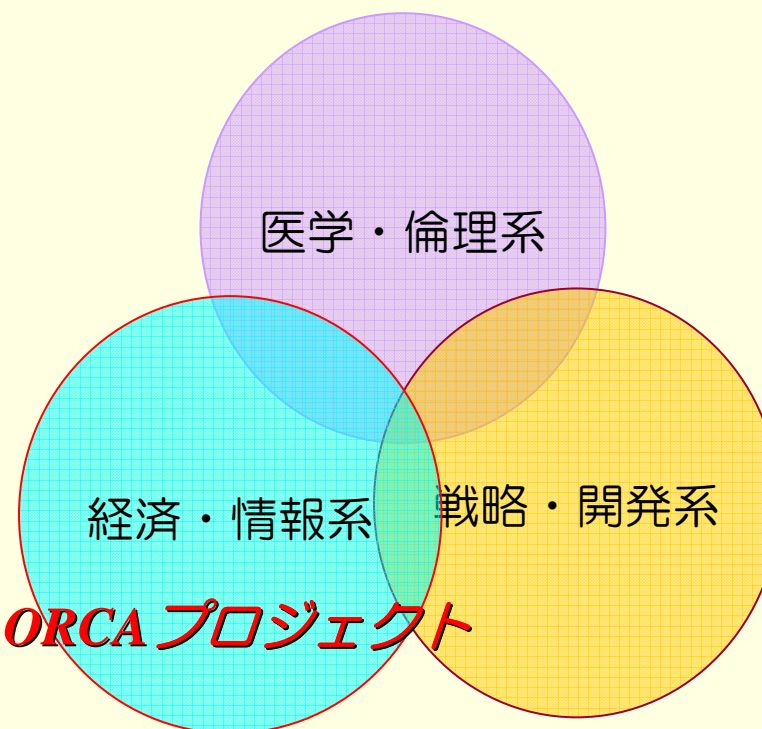
【1】日本医師会総合政策研究機構 (日医総研:JMARI)

設立 1997年4月

日医総研の研究分野

設立目的

行政主導の医療政策立案過程からの脱却を図り、日本医師会の目指す「国民のための医療政策展開」の実現のため、政策の基礎となる論理的根拠の構築を強かにサポートする日本医師会のシンクタンクとして設立された。



公式HP <http://www.jmari.med.or.jp/> **ORCAプロジェクト**

「ラジエンスウェア」は「日医IT認定サポート事業所」としてORCAプロジェクトと連携をしております。

【2】最近の動向

■ ORCAプロジェクトを含むIT化推進に関する方針

(平成18年5月23日 日医記者会見)

- 日本医師会はORCAプロジェクトを通じ、医療現場のIT化を推進
 - ORCAプロジェクトのレセコン(日医標準レセプトソフト)利用医療機関を1万ユーザに拡大(2011年)
- 患者個人情報を含まない日医独自のデータベースを構築
 - 国民に高度で良質な医療を提供することを目指すとともに、公正な医療政策への提言に役立たせる

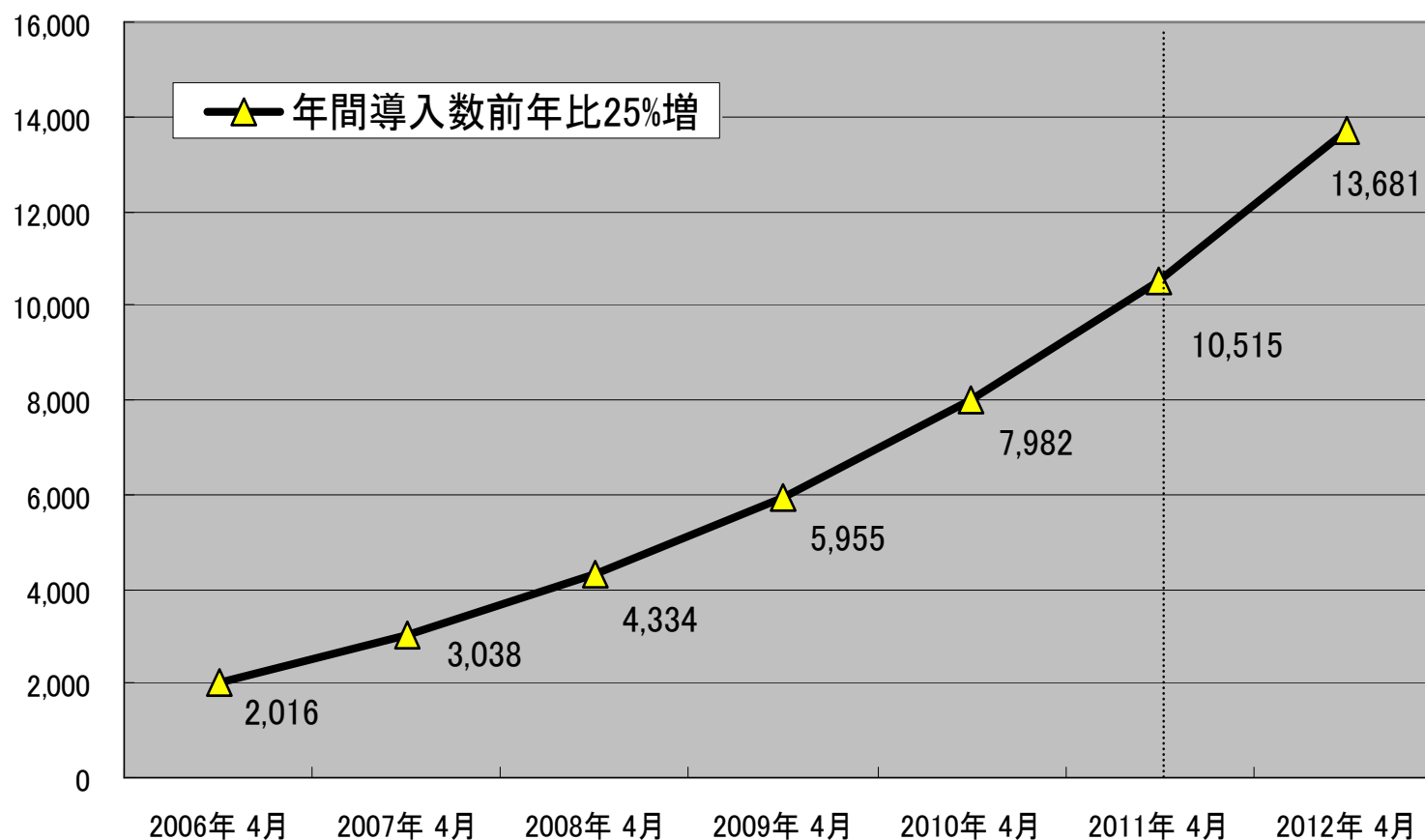
以上、前執行部からの方針を踏襲発展させ、今後もさらに進める

日医会員のためのプロジェクト

【3】日レセ(ORCA)普及目標

2011年 1万ユーザ達成のシミュレーション

(医療機関)



【4】オンライン義務化のスケジュール



■オンライン請求省令(2006.04.10)厚生労働省令第111号

■医療機関→審査支払機関

■平成18年4月から

■オンラインによる請求も可能とする

■平成20年4月から段階的にオンライン請求に限定

■病院

- (レセ電対応済 400床以上)平成20年度から
- (レセ電対応済 400床未満)平成21年度から
- (レセコン有り)平成22年度から

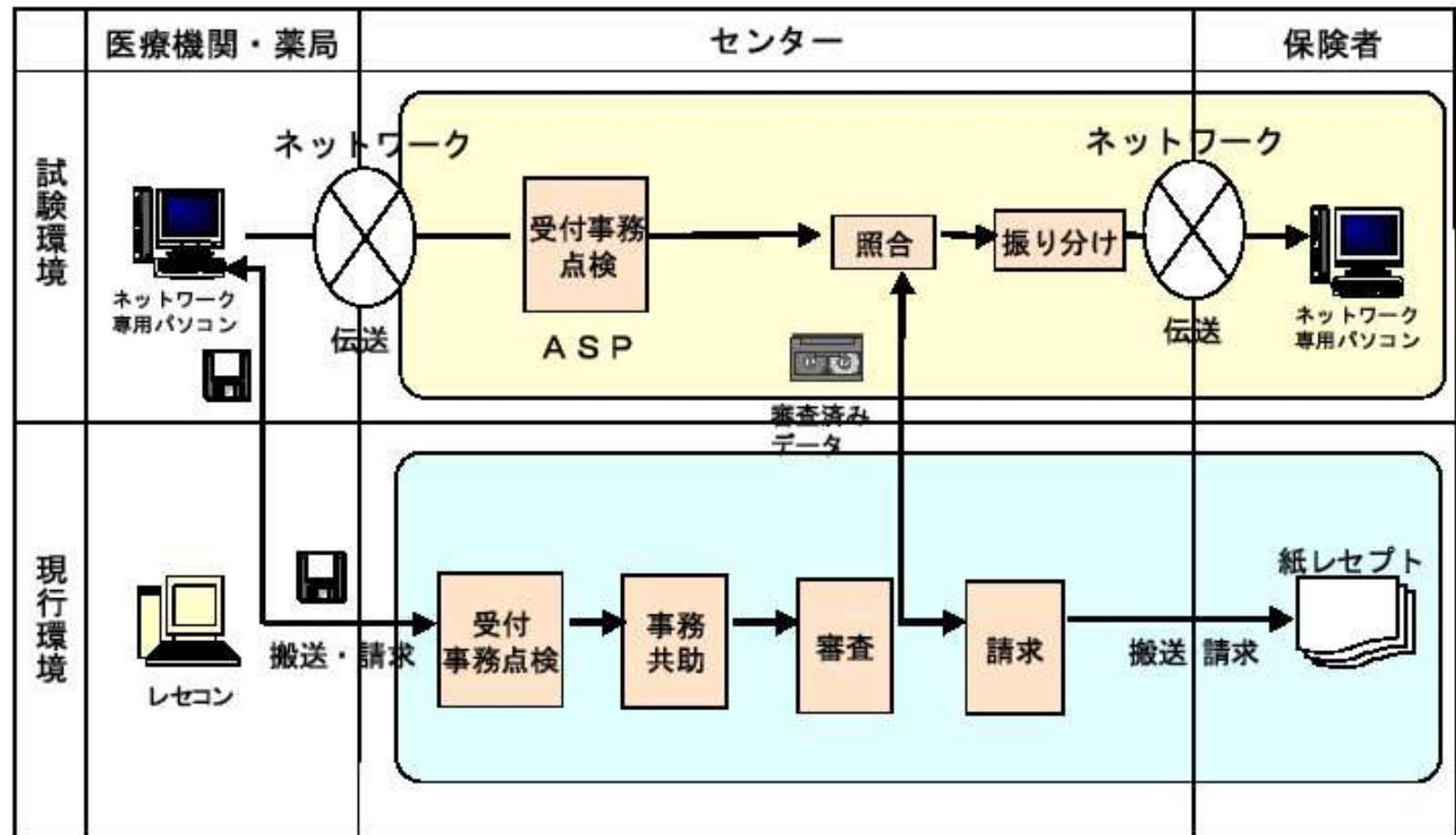
■診療所

- (レセコン有り)平成22年度から
- (レセコン無し)平成23年度から
- (レセコン無し+月100件以下)平成23年度以降、2年以内

■審査支払機関→保険者

■平成23年度からはオンラインのみ

【5】オンラインによるレセプトデータの流れ



【6】オンライン請求へのステップ

- **手書き請求の医療機関** 19,174件(19.9%)
 - レセコン導入
 - ➡ ORCAでは1台構成で97万円
- **レセコン利用医療機関** 77,373件(80.1%)
 - レセプト電算処理対応オプション導入
 - オンライン請求対応
 - ➡ ORCAでは標準対応で安心
- **レセプト電算を行っている医療機関** 6,453件(6.7%)
 - オンライン請求に使う専用PCの導入
 - ネットワーク接続回線への加入(**NTTフレッツ** or ISDN)
 - 電子署名取得
 - その他セキュリティ対策
 - ➡ ORCAでは専用PC端末は不要へ「交渉中」

【7】オンライン請求システム ORCAプロジェクトでは

1) 社会保険診療報酬支払基金にて 2007/1/10 「試行的オンライン請求システム」を掲載

厚生労働省よりガイドライン保総発第0410002号)の「レセプトのオンライン請求に係るセキュリティに関するガイドライン」

2) 基金 オンライン請求条件

②-1 ● オンライン請求用パソコン

【サポート環境】

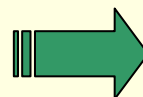
Windows

(1) OS: WindowsXPsp2

ブラウザ: Internet Explorer6.0sp2

(2) OS: Windows2000sp4

ブラウザ: Internet Explorer5.5sp2



Linux

OS: Linux Kernel2.6 **Debian3.1**

ブラウザ: Mozilla Firefox(Ver.1.0.4)

(平成19年8月対応に向け準備中)

ORCAのOS



クリア

②-2 ● オンライン請求用パソコン

専用端末が必要? ⇒ 「日レセ端末はオンライン方式」 交渉中

日医会員の利益

レセプトチェック機能の充実 ⇒ チェックマスターデータ配信

【8】オンライン請求システム 既存メーカーでは

1) マスタコード

基本的にメーカー独自のコードで管理

- ⇒ データ内を標準コードに置き換えは不可能
- ⇒ 請求コードに置き換える変換ソフトが必要
- ⇒ 各メーカーからオプション提供

費用が発生

2) ネットワーク対応

基本的にインターネット接続の設計概念を持っていない

- ⇒ 別置き端末が必要
- ⇒ 環境構築作業が発生

費用が発生

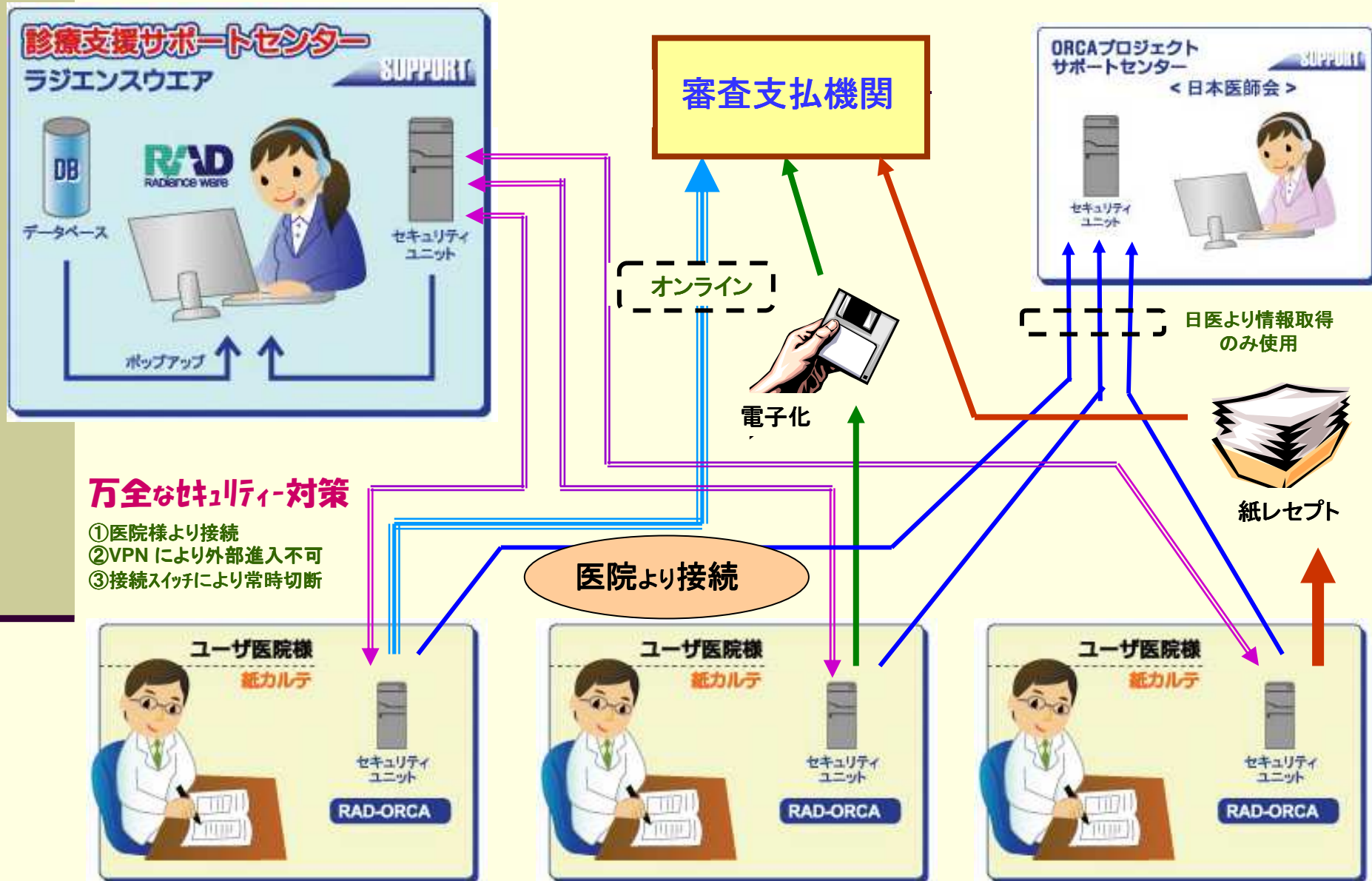
3) 改定対応

基本的にメーカー独自で開発

- ⇒ 開発スタッフを抱えている
- ⇒ メディアによる更新作業が必要
- ⇒ **採算が合わず撤退するメーカーが増加**

不安定

【9】日レセ(ORCA)構成図 [ラジエンスの場合]



万全なセキュリティ対策

- ① 医院様より接続
- ② VPNにより外部進入不可
- ③ 接続スイッチにより常時切断